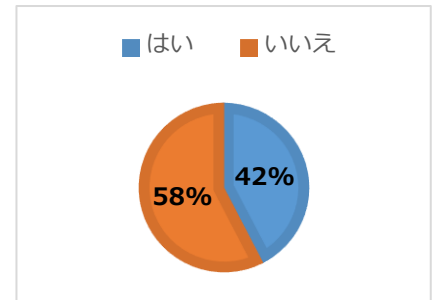


居宅介護事業所における新型コロナウイルス感染症に関連するアンケート

1 通常通りの業務が出来ていた

はい いいえ 回答無

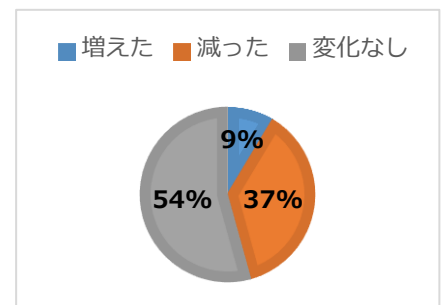
回答 14 19 2



2 新型コロナウイルス感染症の影響で相談件数に変化があった

増えた 減った 変化なし

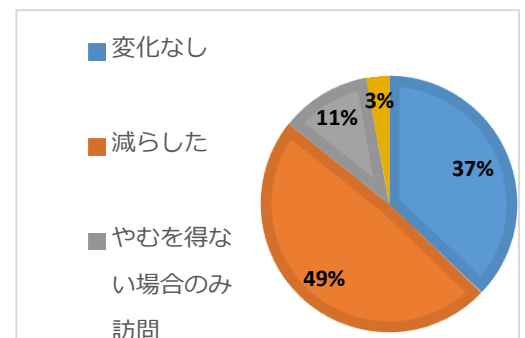
回答 3 13 19



3 個別訪問についての対応方法に変化があった

変化なし 減らした やむを得ない場合のみ訪問 中止した

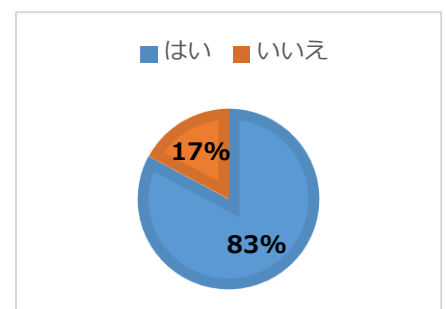
回答 13 17 4 1



4 利用者もしくは家族から訪問を中止してほしいと希望があった

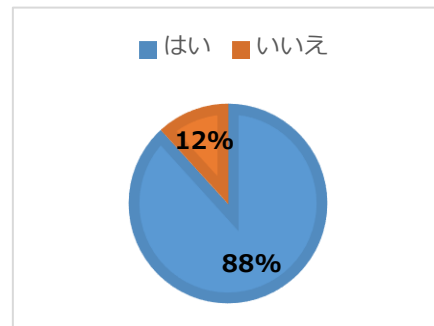
はい いいえ

回答 29 6



5 新型コロナウイルス感染症の影響でサービスの利用などに支障が出た

	はい	いいえ	回答無
回答	30	4	1



記述

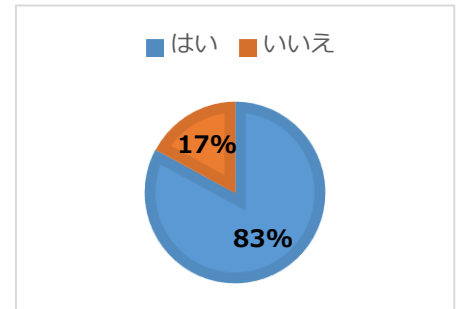
- ・デイサービスの利用がなくなり閉じこもりが再開、ADLが低下した
- ・サ高住の入居者が外出自粛に伴いデイサービス休止。入浴はヘルパー対応になり現在も継続中でADLの低下がみられる
- ・通所型サービスの施設の意向で週3回利用されていた方が週2回など回数を減らし施設内の定員を減らしていた。
- ・デイサービスの利用停止
- ・家族が在宅ワークでヘルパー利用回数を減らした
- ・通所サービスを休まれる方がいた
- ・デイサービスの通所が制限された➡認知症症状の進行 不潔行為の増加
- ・面会制限により知人宅に一時保護されサービス利用中断となり訪問入浴週1回になった
- ・デイサービスが廃業になり新しいデイサービスにつないだ
- ・毎月の定期訪問の中止を家族が希望された
- ・サービス追加の希望があったが見直し延期となった
- ・デイケア、デイサービス、ショートステイと週4日以上サービスを提出していたが新型コロナの影響で2年半ばかりから自粛され福祉用具貸与のみ継続している。COPD患者等基礎疾患のある方は利用中止される方が多い。
- ・デイサービス、ショートステイの事業所の一時業務中止、デイサービスやリハビリの利用自粛
- ・デイサービスの利用を自粛されたので当月に介護サービスの利用がなく介護給付費の請求ができなかった
- ・メディアでコロナ関連の話題（特に東京）が取り上げられ利用者の不安感が強くなった
- ・デイサービスに行かなくなった。外出（買い物）介助のサービス中止になった。
- ・スタッフが子どもの為の休みが多かった。
- ・デイサービスを休みたい希望が出たので代わりに訪問介護で代替えのサービスを手配した
- ・訪問サービス系の中断
- ・運動型のデイ等の休みがあり身体機能の低下がみられた
- ・必要なサービスも自粛し在宅生活が困難になった利用者がいた
- ・利用を控えていたことで利用者自身の心身状態の低下があり未だに利用再開できない方がいる
- ・デイサービスの利用が減ったがやめたわけではないので再開されるまで時間がかかった
- ・サ高住入居者中の利用者のデイケアが利用が禁止された
- ・通所系のサービスの利用中止・ヘルパーケアマネ、家族との接触を避ける方もおられた
- ・デイケア、デイサービス、ショートステイと週4日以上サービスを利用していた方が2年半ばかりから新型コロナウイルス感染症の影響で自粛され福祉用具貸与のみ継続している。COPD患者など基礎疾患のある方は利用中止される方が多い。
- ・デイサービスを休まれる方が多かったです
- ・要支援の利用者が通所介護の回数を減らされたが要支援の利用者は変化した
- ・デイケアの事業所が検査中の間、閉鎖になりその間の利用を休まないといけない利用者がいた
- ・デイサービスの利用を中止して訪問介護で入浴介助に変更した

- ・新規のショートステイ、入所の受け入れが出来なかった
- ・デイサービスの中止
- ・緊急事態宣言が出た時にはデイサービスも休みになり訪問介護も家族のいるところはキャンセルが多かった。

6 利用者及び家族、スタッフに感染者または濃厚接触者が出た場合の対応の取り決めを定めている

はい いいえ

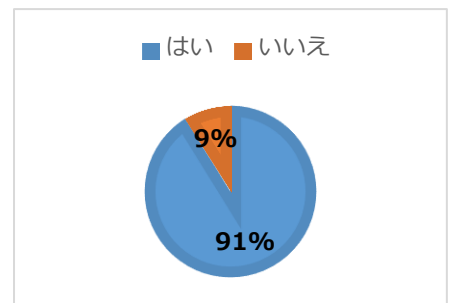
回答 29 6



7 近隣の地域包括支援センターとの情報共有・連携をしている

はい いいえ 回答無

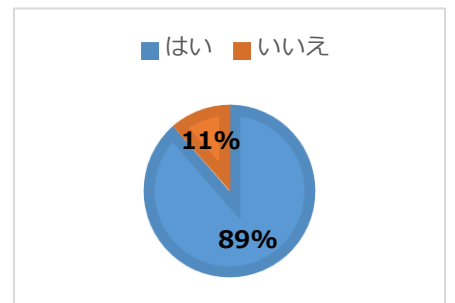
回答 31 3 1



8 行政・多職種と情報共有・連携している

はい いいえ

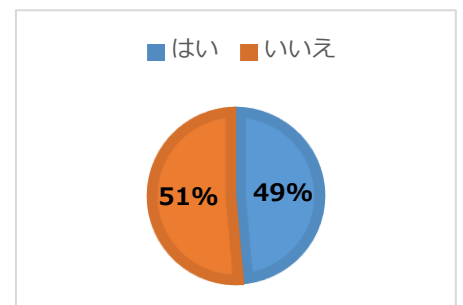
回答 31 4



9 業務に必要な感染防具が不足していた

はい いいえ

回答 17 18



記述	・アルコール消毒液	×	6
	・感染予防の防護服	×	1
	・ビニール手袋、ゴム手袋	×	6
	・マスク	×	14
	・フェイスシールド	×	2
	・除菌ウエットティッシュ	×	1
	・手洗い石鹸	×	1

10 新型コロナウイルス感染症関連で行政及び多職種連携に関する要望および自分（たち）が協力できると思われることについてご意見をお書きください。

記述

- ・マスクはもういいので手袋の配布をしてほしい 現在消毒薬もあるので。
- ・質問6の感染者が利用者及び家族 スタッフに出た場合の取り扱いマニュアルがあればご教示ください。
- ・アンケート調査を早期に実施しニーズを把握して頂きたい
- ・地域別に感染症の検査、隔離できる機関や施設などの情報を知りたい
- ・自粛で閉じこもりがちになって心身の状態低下されている方への介護保険サービスの提案
- ・利用者宅へ訪問する際は消毒・マスクでの感染予防しかできない
- ・感染予防防止のために三密を意識して避けるようにしているが担当者会議等は照会も多くなっていますがどうしても集まるときは換気、手指消毒を心がけてアルコールを持ち歩いている。集まった方にもアルコール消毒をしてもらう。
- ・感染者にについての情報（発生場所等）の開示が少ない。どこで開示しているのか分かりづらいので情報共有する場を知りたい。
- ・保健所、保健センターでの迅速な対応、濃厚接触者の定義に基づいて事業者判断で自宅待機か出勤かの有無を決めてよいのか。良くなければ優先的にでも介護事業者への連絡、指示、判断を早期連絡してほしい
- ・リモート活用による情報発信をお願いしたい。各事業所への環境整備のお手伝いは協力できます。
- ・関連事業者間で情報共有を図ることは必要であるが、利用者、家族に対しても噂、風評被害にならないようにしてほしい
- ・利用者の気持ちを大切にしたい対応が必要かと思う。通所リハを訪問リハにするなどリスクを抑えたプラン作りもできるかと思う
- ・実際の陽性者への対応をした事業者があれば防止策や発生後の対応方法等の共有をすることはできないか。課題が見えてくるのではないか。
- ・現状のPCR検査では検査数をこなすのに限界があると思う。唾液採取などもっと簡易な検査キットがあれば医療従事者でなくても採取したキットの受け渡しくらいなら協力はできるのではないかと考える。
- ・保健所や一部の医療機関に負担がかかりすぎているので検査機関も民間を活用してほしい
- ・私たちが感染予防を徹底的に行うよう心掛けています。
- ・マスクを着用し手洗い、うがいを徹底する
- ・その都度協力できることはしていきたい。
- ・一人ひとりが感染防止を行い、クラスターにならず感染拡大防止する
- ・一次感染、二次感染と私達の耳に入って来る時にはすでに感染していてもおかしくないくらい時間が経過しています。今日現在もすごい勢いで感染されています。私達は利用様への施設のご利用は止めるように声かけをするのが良いのでしょうか。日中独居の方への声かけは考えてしまいます。
- ・新型コロナウイルス感染症の発症時は公的機関、各サービス業者、家族への連絡を取る
- ・まだ支障は出ていないために手洗い、うがい、マスクを訪問ごとに伝えること
- ・感染症状を最も発見しやすいのがヘルパーさんで、情報を受けた時に北区のケアマネとしてどのような対応をすればいいか不安。対応についてフローチャートなど作成してほしい